

科目名	実用英語 Practical English	科目コード	A0110
-----	---------------------------	-------	-------

学科名・学年	全専攻・2年（プログラム4年）
担当教員	占部昌蔵
区分・単位数	選択・2単位
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義28，その他2】
教科書	TOEIC テスト書きこみノート全パート攻略編（学研）
補助教材	TOEIC テストやたらと出る英単語（7ル） ， Hollywood English(Asahi Press)
参考書	英和辞典（電子辞書でも可）

【A. 科目の概要と関連性】

TOEIC に関するリスニング、文法、読解力向上を目指す。語彙を増やししながら、与えられたトピックに関し主体的に関わり、英語の運用能力の向上を目標とする。

○関連する科目：コミュニケーション特講，英語ABC，英語特講AB，総合英語

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
①英語での状況説明や、問いかけに対しての適切な応答、対話の要点把握、並びに英語でのアナウンスの要点を把握することができる。	40%	(B4)
②英語の文（章）中に用いられる語句を、文法的視点から分析し、適切な語彙・表現を選び当てはめることができる。	30%	(B4)
③英語での説明文の内容を把握したり、その文の内容を的確に表現するための語彙を選択したりすることができる。	30%	(B4)

【C. 履修上の注意】

英語運用能力の向上のために、授業外での準備に時間を割く必要がある。また、授業を欠席したり、毎週の授業準備や辞書の用意が行えない者は、以下の評価方法の限りではなく大きく減点する。TOEIC-IP 又は公開試験を受験予定の者の受講が望ましい。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（50%）
- その他の試験（もしくは、TOEIC テスト演習 2000）（20%）
- 提出物（10%）
- 積極的な授業参加（20%）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	課題
1	Introduction	Preparation for next week
2	Part 1 01, 02	Preparation for next week
3	Part 4 01, 02	Preparation for next week
4	Part 5 01, 02	Preparation for next week
5	Part 3 01, 02	Preparation for next week
6	Part 2 01, 02	Preparation for next week
7	Part 6 01, 02	Preparation for next week
8	Part 7 01, 02	Preparation for next week
9	Part 1 03, Part 2 03	Preparation for next week
10	Part 3 03, Part 4 03	Preparation for next week
11	Part 5 03,	Preparation for next week
12	Part 7 03, 04	Preparation for next week
13	Part 7 05	Preparation for Test
14	Review	Preparation for Test
—	前(後)期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

- * 授業進度や、授業で取り扱う内容(unit)は変更される可能性があります。